

平成27年第1回甲賀市教育委員会（定例会）会議録

開催日時	平成27年 1月29日（木） 午後3時05分から午後3時50分まで
開催場所	甲賀市役所 甲南庁舎 2階 第2会議室
出席委員	委員長 山田 喜一郎 委員長職務代理者 小川 浩美 委員 藤田 正実 委員 今井 智一 教育長 山本 佳洋
事務局出席者	次長（管理担当） 保井 達也 次長（人権教育担当） 福井 喜伸 管理監兼社会教育課長 福山 勝久 教育総務課長 西出 八津子 学校教育課長 立岡 秀寿 こども未来課長 島田 俊明 文化スポーツ振興課長 山下 和浩 歴史文化財課長 縮谷 隆 甲南図書館交流館長（図書館統括担当） 保井 晴美 教育総務課総務企画係長 田村 勝也
書記	歴史文化財課課長補佐 長峰 透

議決・報告事項は次のとおりである。

1. 会議録の承認

- (1) 平成26年第14回教育委員会（臨時会）会議録の承認
- (2) 平成26年第15回教育委員会（定例会）会議録の承認

2. 報告事項

- (1) 1月 教育長 教育行政報告
- (2) 甲賀市・ミシガン州中学生交流事業（派遣）について

3. 協議事項

- (1) 議案第1号 教育財産の用途の廃止に関し議決を求めることについて
- (2) 議案第2号 甲賀市私立保育園保育体制強化事業費補助金交付要綱の制定について
- (3) 議案第3号 甲賀市埋蔵文化財発掘作業員雇用規程の一部を改正する規程の制定について

4. その他、連絡事項など

- (1) 平成26年第7回甲賀市議会定例会（12月）一般質問の答弁結果について
- (2) 小学校・中学校、保育園・幼稚園における平成26年度卒業（園）式及び平成27年度入学（園）式の日程について
- (3) 平成27年第2回（2月定例）教育委員会について
- (4) 平成27年第2回教育委員会委員協議会について

◎教育委員会会議

〔開会 午後3時05分〕

管理担当次長 ただ今より、平成27年第1回甲賀市教育委員会定例会を開催させていただきます。

管理担当次長 開会に当たりまして、黙祷及び市民憲章の唱和を行いますので、皆様ご起立お願いいたします。平成19年7月31日甲賀市教育委員会主催

の行事において、尊い命を亡くされました美馬沙紀さん、藤田真衣さんに謹んで哀悼の意を表すとともに、お2人にさらなる安心安全への取り組みを進めることを誓い、黙祷をささげたいと思います。黙祷。

(一同 黙祷)

管理担当次長 ありがとうございます。お直りください。

続きまして、甲賀市市民憲章の唱和をよろしくお願いいたします。

(一同 市民憲章唱和)

ありがとうございます。ご着席ください。

管理担当次長 それでは、山田委員長様からご挨拶をいただきまして、議事の進行をよろしくお願いいたします。

委員長 遅ればせながら皆様方におかれましては、2015年(平成27年)の輝かしい新春をご家族お揃いでお迎えのこととお慶び申し上げます。昨年教育委員会におきましては、大きな災害や事故もなく無事越年できましたこと、大変嬉しく思っているところでございます。

また、本日は大変お忙しいところ、平成27年第1回教育委員会定例会にご出席いただきましてありがとうございます。

児童生徒も冬休みを終え、毎日元気に通学していただけるものと思います。一番重要な3学期を迎え、1年間のまとめや進級に向けての準備等を整える時であります。私どもも成長のあかしをしっかりと見届けてやり、より暖かい愛情をそそいでやりたいものです。

さて、私ごとでございますが、私が住まいする区の神社の総代を務めていることにより、今年のお正月2日間は、ずっと神社務めでございました。1月1日はほぼ1日中、区内の方々の新年の挨拶受けにかかりきりで、約70名の方の訪問を受けました。そこで初めて「正月とは？」とゆっくり考える時間がありました。そもそもお正月とは、いろいろ調べますと、「正月」とは本来1月の別称ですが、現在ではおおむね1月1日からの3日間を「正月」、7日までを「松の内」といい、15日「小正月」までさまざまな正月行事が行われます。1月1日は「元日」といい、「元旦」はその朝を指します。お正月は、除夜の鐘でけがれを払ったすがすがしい心と体で年神様を迎え、1年分

の新しい命をいただくめでたい日であり豊作を祈願する大切な日であります。さらに、門松は年神様が降りてきて宿る場所であり、しめ縄はそれより内側は神様を迎えるための清浄な場所であることを示します。お正月には欠かせない大切なしつらいです。冬になっても縁を保つ松は、永久不変の象徴であり、神様が降りるにふさわしい木とされ、祈りや願いが叶うのを“待つ”という思いもこめられているとのことです。お飾りについては、“四手”は稲穂が垂れ下がっている様子（豊作）を表します。“裏白”は葉の裏が白く裏表がない心がきれいなことを表します。“ゆずりは”は新しい葉がでてから古い葉が落ちることから、子孫繁栄を象徴する、“橙”は実が大きくなっても落ちないことから家が代々栄えることを願う、“串柿”は幸福を「搔」き集めるという語呂合わせ、2個6個2個となっているのは「外はニコニコ“仲むつまじく”と願ってのことだそうです。いろいろのいわれがあります。

もう1つ私ごとでございしますが、私は今日まで大事、小事を問わず、日常において数多くの選択、決断をいたしてきました。皆様も同じだと思います。一番身近なことは、会社経営においてのいろいろな事業選択であります。昨年のように選挙の投票も選択の1つです。そこで選択ということについて少しふれます。選択はいつも正しく、結果においては良と望むところであります。ことにあたってある点を改善すると違うところに不都合が生じてくる。その不都合を克服しようとする、また別の問題が生まれてくる。何事も“すべて良し”というわけにいかないのが世の習いといえます。もちろんあらゆる面で満点を目指すのは大事なことで、最初から妥協していたのでは進歩、向上は望めません。しかし、完璧を求めるあまり、あれもこれもと欲張れば、結局何もかもが中途半端になってしまいかねません。優先順位をあやまらないよう、まずは今、自らが最も重きを置くべきもの、大切にすべきものを見極め他の要素については次に取り組む課題としていく。

そうした選択の連続がお互いの日々であり、その集積が人生というものではないでしょうか。あの選択は失敗だったと思うこともありま

す。そんな時は二度と同じ過ちを繰り返さないこと、失敗を失敗に終わらせず自分の選択の結果からしっかり学び、次に活かしていけばよいのではと思います。何を捨て何を取るか今年こそは、身近な日々の暮らしまで、お互いより良い選択を重ねたいものであります。

教育委員会におきましても今後、小中学校の適正規模問題等、多くの課題が山積いたしております。今年も幹部の皆様方と共に知恵を出し合い、市民の皆様方、保護者の皆様方にご理解、ご安心、ご納得をいただけるべき勇気ある決断、選択提案をいたして参りたいと思います。そして教育委員会が実りある成果を残せる1年であることを念じたいと思います。

委員長            それでは、次第に基づきまして、会議に入らせていただきます。

1. 会議録の承認（1）平成26年第14回教育委員会（臨時会）の会議録の承認について、資料1でございます。この件につきましては、事前に委員の皆様方に配布させていただき、ご一読をいただいたと思います。

何かご意見、ご質問等がございましたらお願いします。

（全委員 質問等なし）

委員長            それでは、特にご意見、ご質問がないようでございますので、ただ今の（1）平成26年第14回教育委員会（臨時会）会議録の承認につきましては、原案のとおり承認することとします。

委員長            続きまして、（2）平成26年第15回教育委員会（定例会）の会議録の承認について、この件も同様に事前に委員の皆様方に配布させていただき、ご一読をいただいたと思います。

何かご意見、ご質問等がございましたらお願いします。

（全委員 質問等なし）

委員長            それでは、特にご意見、ご質問がないようでございますので、ただ今の（2）平成26年第15回教育委員会（定例会）会議録の承認につきましては、原案のとおり承認することといたします。

委員長            続きまして、2. 報告事項に移らせていただきます。資料3に基づき、（1）1月教育長教育行政報告について、報告をお願いします。

管理担当次長 本日は教育部長が出席しておりませんので、私の方から説明させていただきます。それでは、資料3に基づきまして、12月18日開催の定例教育委員会以降、本日までの教育長の動静を中心に行政報告をさせていただきます。

(以下、資料3により報告)

委員長 ただ今の(1)1月教育長教育行政報告について、何かご意見、ご質問等ございませんか。

管理担当次長 20日のところで「学ぶ力向上滋賀プラン」というところを「学ぶ向上」と言ってしまいました。申し訳ございませんでした。

(全委員 質問等なし)

委員長 特にご意見、ご質問がないようでございますので、報告事項として終わらせていただきます。

委員長 次に、(2)甲賀市・ミシガン州中学生交流事業(派遣)について、資料4に基づき、説明をお願いします。

学校教育課長 (2)甲賀市・ミシガン州中学生交流事業(派遣)について、資料4に基づき報告させていただきます。

(以下、資料4により説明)

教育長 氷点下、何度と言っておられましたか。

学校教育課長 マイナス25度でございます。引率がスボン下を持っていかなかったために、凍って動けなくなったという報告を受けております。

委員長 この事業は、市が始まってずっと続いているのですか。何年目になるのですか。

学校教育課長 10年は続いています。旧町からです。マーシャル市は甲賀町、トラバースシティーは土山町、デウィット市は甲南町というかたちです。

委員長 2月からは、来られるのですね。

委員長 (2)甲賀市・ミシガン州中学生交流事業(派遣)について、報告いただきました。何かご意見、ご質問等がございましたらお願いします。

(全委員 質問等なし)

委員長 特にご意見、ご質問がないようでございますので、報告事項として

終わらせていただきます。

委員長 続きます、3. 協議事項に移らせていただきます。(1) 議案第1号教育財産の用途の廃止に関し議決を求めることについて、資料5に基づき、説明をお願いします。

管理監兼社会教育課長 それでは、(1) 議案第1号教育財産の用途の廃止に関し議決を求めることについて、その提案理由を資料5に基づき、ご説明申しあげます。

(以下、資料5により説明)

委員長 ただ今、説明いただきました(1) 議案第1号教育財産の用途の廃止に関し議決を求めることについて、何かご意見、ご質問等がございましたらお願いします。

委員長 分館ということは、公民館は田代にあるのですか。

管理監兼社会教育課長 信楽公民館田代分館として条例設置されております。条例につきましても4月1日をもって廃止、削除させていただきます。

管理担当次長 信楽公民館の分館ということですね。

管理監兼社会教育課長 そうということです。信楽公民館の分館です。

管理担当次長 田代に2つあるというわけではないです。

委員長 これを無くして、今までの機能はどこで行うのですか。

管理監兼社会教育課長 信楽公民館で行うことになります。まず現状としましては、建物は区の行事で使ってもらっており、この場所で公民館活動をするということは、あまりなかったです。

委員長 よろしいですか。

委員長 特にご意見、ご質問もないようでございますので、(1) 議案第1号教育財産の用途の廃止に関し議決を求めることについて原案のとおり可決することといたします。

委員長 次に、(2) 議案第2号甲賀市私立保育園保育体制強化事業費補助金交付要綱の制定について、資料6に基づき説明をお願いします。

こども未来課長 (2) 議案第2号甲賀市私立保育園保育体制強化事業費補助金交付要綱の制定について、その提案理由を資料6に基づき、ご説明申しあげます。

(以下、資料6により説明)

委員長 　ただ今、説明をいただきました(2)議案第2号甲賀市私立保育園保育体制強化事業費補助金交付要綱の制定について、何かご意見、ご質問等ございませんか。

(全委員 質問等なし)

委員長 　特にご意見、ご質問等ないようですので、(2)議案第2号甲賀市私立保育園保育体制強化事業費補助金交付要綱の制定については、原案のとおり可決することとします。

委員長 　続きまして(3)議案第3号甲賀市埋蔵文化財発掘作業員雇用規程の一部を改正する規程の制定について、資料7に基づき、説明をお願いします。

歴史文化財課長 　(3)議案第3号甲賀市埋蔵文化財発掘作業員雇用規程の一部を改正する規程の制定について、その提案理由を資料7に基づき、ご説明申しあげます。

(以下、資料7により説明)

委員長 　ただ今の(3)議案第3号甲賀市埋蔵文化財発掘作業員雇用規程の一部を改正する規程の制定について、何かご意見、ご質問等がございませんか。

委員長 　この作業員A、B、C、Dは別に何か定められているのですか。

歴史文化財課長 　この規程の中で、考古学の知識を持っているとか、経験の程度によって、AからDまでの段階があるということです。

委員長 　特にご意見、ご質問等もないようでございますので、(3)議案第3号甲賀市埋蔵文化財発掘作業員雇用規程の一部を改正する規程の制定については、原案のとおり可決することとします。

委員長 　議案につきましては、以上のとおりでございます。次に、4. その他の連絡事項に入らせていただきます。(1)平成26年第7回甲賀市議会定例会(12月)一般質問の答弁結果について、説明をお願いします。

管理担当次長 　先般の定例会議でも案件数などを説明させていただきましたが、一般質問の内容、答弁まではお示しできておりませんでしたので、今回

改めて、お示しさせていただきます。教育委員会に対するご質問は、全員で13名の方からお受けさせていただき、答弁させていただきました。その内容はこちらの資料に付けさせていただきます。後刻、お目通しいただいて、内容のご確認をよろしくお願ひしたいと思います。以上です。

委員長 特に報告しておく必要はないですか。

管理担当次長 今後、教育委員会の方向性や随時ご協議させていただく時に、こういう答弁を踏まえての話かどうかということについて、頭に置いていただけたらと思います。

委員長 ただ今、説明のあった、(1)平成26年第7回甲賀市議会定例会(12月)一般質問の答弁結果について、質問者並びに答弁をすべて記載していただいておりますので、後日また十分に指導いただきたいと思ひますので、よろしくお願ひします。

委員長 次に(2)小学校・中学校、保育園・幼稚園における平成26年度卒業(園)式及び平成27年度入学(園)式の日程について説明をお願ひします。

学校教育課長 別紙を付けさせていただきます。

(以下、平成26年度小・中学校卒業式 平成27年度小・中学校入学式、平成26年度幼稚園・保育園卒園式 平成27年幼稚園・保育園入園式 日程表により説明)

委員長 ただ今、(2)小学校・中学校、保育園・幼稚園における平成26年度卒業(園)式及び平成27年度入学(園)式の日程について、ご説明いただきました。ご出席いただく学校、園等を決めていただいておりますので、日程を繰り合わせてご出席いただきたいと思ひます。

委員長 (3)平成27年第2回(2月定例)教育委員会につきましては、平成27年2月18日(水)午前10時00分から開催をさせていただきます。併せて(4)平成27年第2回教育委員会委員協議会につきましては、平成27年2月10日(火)午前10時00分から開催をさせていただきます。その他、連絡事項は以上でございます。

委員長 それでは、終わりにになりましたが、教育長から一言ご挨拶をいただ

きたいと思います。

教育長

25日の日曜日。春を思われるような陽気に誘われて、家の周りを歩いておりますと、枯れ草の下には早くも目に鮮やかな緑の雑草が無数に顔を出しており、確かな季節の移ろいを感じたところです。

1月6日の小寒が「寒の入り」、2月3日の節分を持って暦の上では「寒の明け」となりますが、甲賀の地では昔から、「田村さんが済むまでは。」と言われていています。特に、現在、小学校ではインフルエンザによる学級閉鎖があり、格段の備えが必要であります。

しかし、この寒さの後には「立春」がめぐり、ふるさと甲賀に命満る季節がやってまいります。

教育委員会事務局では、やがて巡り来る春を見据え、次年度への夢を次年度予算に具体的に落とし込む取組みに、全力を挙げて取り組んでくれたところであります。具体的には次回の本会で説明させていただきます。

また、懸案であります幼保、小中学校にかかる環境整備であります。本日お届けいたしましたとおり、国、文部科学省では、この度、「公立小学校・中学校の適正規模・適正配置等に関する手引き」が発表されました。教育委員会でこれまで作成してまいりました方向を大きく変更する必要はないように考えられますが、再度、その計画案を詳細に確認することは必要であり、引き続き、検討を続けたいと考えています。

いずれにいたしましても、来る年度は、幼保、小中学校の環境整備も含めて、子どもたちの誕生から中学卒業までの15年に亘る健やかな育ちを視野に入れた確かな学力の定着を最重要課題とし、そのためのさまざまな施策を提案し、その取組みを進めていくことが必要であります。

今月開催しました学校経営等協議会（校長会）並びに、校務運営協議会（教頭会）でも、次年度の学校経営はこの一点に拘って行うことを指示したところであり、加えて、小中一貫した教育に取り組む初年度とすることも指示いたしました。

建築の世界でよく言われる、「引き算の美学」という言葉がありますが、西洋建築では足し算で、つまりどんどん華美を求めるが、日本建築は、余計なものは極力省き、本質である一点に集中する。これが日本文化の真髄であります。

次年度の教育委員会、教育現場も、この精神を基礎としながら、結果にこだわってまいります。

課題に向けての取り組みは大変苦しく辛いものです。しかし、この取り組みこそ、「挑戦、変革」への営みであります。この苦しきの向こうには必ず、子ども達、市民の皆さんの楽しさや幸せが待っていることを信じて、今年も前へまえへと歩みを続けてまいります。

今後とも委員各位の指導ご助言をお願いし、1月定例会閉会に当たっての挨拶といたします。

委員長

それでは、以上をもちまして平成27年第1回甲賀市教育委員会定例会を閉会とさせていただきます。

[閉会 午後3時50分]